

氏名	高橋綾	部署	看護学科	職名	准教授
研究分野	基礎看護学				
学位	修士（看護学）				
学歴	2003年3月千葉大学大学院看護学研究科博士前期課程修了				
経歴	2018年4月埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科准教授				
所属学会（役職）	日本看護科学学会、日本看護研究学会、日本糖尿病教育・看護学会、日本看護学教育学会				

【2022年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	新しいIPWを学ぶ－利用者と地域とともに展開する保健医療福祉連携－	共著	あり	中央法規；p.288	埼玉県立大学編	2022.4
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻（号）、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等		発表者（発表者は○印）	発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称	研究名		研究代表者・研究分担者の別	研究期間	
1	文部科学省・日本学術振興会科学研究費補助金（基盤研究B）	喉頭全摘出者のQOL向上へつなげる看護体制の構築：RCTによる縦断的介入		研究分担者	2019.4～2023.3	
2	文部科学省・日本学術振興会科学研究費基金（基盤研究C）	看護実践自己評価尺度を活用した喉頭摘出者の社会的適応促進看護介入モデルの構築		研究代表者	2021.4～2024.3	
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護教育学	○	8	自らの看護観を明確にしなが看護学教育の現状と課題を理解することを目的に講義および演習を実施した。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	看護過程論		16	看護過程の理解とその展開技術の習得を目的とし、遠隔授業時のグループワーク指導を実施した。		
2	看護方法Ⅰ（看護の基本技術）		16	看護場面に共通する基本技術の習得を目的として、対面授業時の演習指導を実施した。		
3	看護方法Ⅱ（日常生活援助A）		16	日常生活援助に関する知識と技術の習得を目的とし、対面授業時の演習指導を実施した。		
4	看護方法Ⅲ（日常生活援助B）		16	日常生活援助に関する知識と技術の習得を目的とし、対面授業時の演習指導を実施した。		
5	看護方法Ⅳ（診断治療の援助技術）		16	診断・治療過程にある人の理解と基礎的技術の習得を目的とし、演習指導を実施した。		
6	看護方法Ⅴ（実践的看護展開）	○	16	対象の状態に応じた看護を実践する力の習得を目的とし、対面および遠隔を組み合わせた授業計画、講義、演習を実施した。		
7	感染管理		8	感染管理における看護師の活動の理解を目的とした演習の計画、運営を実施した。		

8	看護学教育論		7	スペシャリスト育成の現状と課題について担当した。教育計画立案において個別指導および評価を実施した。		
(3) 実習						
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）		
1	基礎看護学実習Ⅰ		2023.2	1施設の学生を担当し遠隔実習における実習指導を実施した。		
2	基礎看護学実習Ⅱ		2022.10 2023.2-3	2クール計2グループを担当し臨地による実習指導を実施した。臨地実習施設と科目の調整を担当した。 臨地実習不参加学生を対象とした代替実習について授業計画立案、学内実習指導を実施した。		
3	ヒューマンケア体験実習		2022.9	計2グループを担当し、グループ学習の運営、ファシリテートなどを実施した。		
(4) 論文指導						
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数			
1	卒業論文	2022.4～2022.12	主指導	4名	副指導	名
(5) その他						
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）			
1	該当なし					
4. 社会貢献活動						
(1) 講演会、研究会、公開講座等の講師						
	講演会、研究会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ			開催年月
1	高校出張講座：茨城県立古河第三高等学校		高校生のための看護学入門			2022.9
2	リアル体験教室「看護師になりたい！」	埼玉県	小学校4-6年生を対象とし、「見えない微生物から患者さんや自分を守ろう」をサブテーマに感染を防ぐための看護技術について体験的に学習する企画を計画、運営した。			2022.9
3	公開講座：臨床家のための看護研究セミナー（年間4回）					2022.5～12
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等						
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称			任期	
1	該当なし					
(3) ジャーナリズムでの発言						
	メディア等の名称	内容				年月
1	該当なし					
(4) その他						
	項目	相手方等	内容			期間
1	該当なし					
5. 学内運営						
	項目	内容				期間
1	学生支援	3年生担任				2022.4～2023.3
2	学科等における委員会等	就職プロジェクト				2022.4～2023.3
3	学科等における委員会等	総務委員				2022.4～2023.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）						
	受賞名	主催			受賞年月	
1	該当なし					
7. 特許の取得						
	特許名	特許番号			登録年月	
1	該当なし					
8. 特記事項						
1	該当なし					